

は

ま

ゆ

う

**土肥・戸田 ホームページ**

戸田デイサービス

土肥ホーム



戸田デイサービスの日々 検索

土肥ホームの日々 検索

ホームページでは日常の様子や出来事、  
様々な取りみ等も公開中。是非、ご覧下さい。

撮影場所：菜の花ホームベランダ側

発行：社会福祉法人信愛会 土肥ホーム  
住所：〒410-3301 静岡県伊豆市小土肥787-2  
電話：0558-98-2900  
発行者：福室悦子  
戸田デイサービスセンター  
住所：〒410-3402 静岡県沼津市戸田1575-1  
電話：0558-94-5550

信愛会  
理 念  
愛・信頼・貢献



2P：各サービスでの出来事  
3P：部署紹介 土肥デイサービス編  
4P：事業計画  
感染対策強化の取り組み  
学生の福祉体験 紹介

### 戸田デイサービス



赤鬼の顔に玉をぶつけて鬼退治！鬼と一緒にコロナウイルスも退治できるといいですね。



元気いっぱいの豆まきに女鬼も降参！？  
最後は仲良く写真撮影 ハイポーズ！

### いきいきクラブ

3ヶ月に1回(年4回)定期的に8種類の機能評価を実施。現状確認や今後の介護予防への取り組み、活動意欲向上を目指しています。



【ファンクショナルリーチ】  
バランス能力、柔軟性を評価



【片足立ち】  
足の筋力、バランス能力を評価

### 特 養



3月3日のひなまつり行事で、春の花を模した和菓子をご用意。皆で春を感じる和菓子を楽しみました。

施設内でスクリーンを使用し、春の風景や花を鑑賞しました。桜やさつき、野の花などとてもきれいでした。



### 菜の花ホーム



今年はお内裏様とお雛様になってみました。顔をすっぽりはめて記念撮影。「わぁ～素敵！」と笑顔。

天気の良い暖かい日に、春のお花ピオーラを植えました。何色の花が咲くかな？コロナ禍でも出来ることを楽しんで過ごしています。



# 部 署 紹 介

## 土肥デイサービス編

自宅で暮らしている、介護保険サービスを利用できる方を対象に、施設の送迎車で送り迎えをして、日帰りで入浴や食事、機能訓練やレクリエーションなどを提供することで、心身機能の維持・向上やリフレッシュを図るものです。

**1日の流れ**

- ★ お迎え
- ★ 健康チェック
- ★ 体操・レク・入浴・個別機能訓練等
- ★ 昼食
- ★ 趣味活動・入浴
- ★ おやつ
- ★ お送り



コロナ対策として、室内に入る前には皆さんに消毒、うがいをして頂いています。「持ち込ませず。持ち出さず。」を心がけています。



指先のリハビリも兼ねて文字合わせを行っています。



日頃から集団体操やボールを使った運動を取り入れています。洗濯物を上げたり、たたんだりする作業も、指先のリハビリに繋がります。



1日があっという間に過ぎてしまいます。ご自宅まで安全にお送りします。



またのご利用お待ちしております！

身体や頭脳を意識したゲーム大会を週替わりで開催しています。皆さんの応援の声で、団体戦や個人戦を白熱しながら開催中！

特別な日は特別なお食事をご用意！（この日は、ひな祭り特別御膳）色とりどりのメニューで笑顔がこぼれます。

# 令和3年度 土肥ホーム・戸田デイサービスセンター 事業計画

土肥ホーム・戸田デイサービスセンター施設長

福室 悦子

令和3年度の事業展開において、今後の少子高齢化と介護人材が不足していく地域の現状に対し、高齢者事業を継続的に持続可能な運営方針を確立し、実際の運営に移行していく。将来的な不安課題である地域特有の介護人材の不足について従来の各サービスの適切な基準配置は遵守しつつ、効率的且つ柔軟であり双方のサービスにとって互換性を持った人材の活用を展開していく。一方で利用者様の生活やサービスの水準を下げることなく、職員の資質向上に向けた体制強化に邁進していく。

サービス提供の標準化として、昨年度外部評価を受審予定であったがコロナの影響により今年度の実施となった。第三者評価団体に指針に基づいた評価基準に則り適切なサービス提供と業務改善の機会と捉え、サービスの質の向上に繋げる。

昨年度に土肥地区に発足したNPOきずなな地域資源の活用と連携により地域固有の特性に合致した地域包括ケアシステムの充実と共助の仕組みを体系化されたが、今年度は更に積極的な活用を目指す。また新型コロナウイルスの影響もあり、事業所内のICT化推進は必須であり業務の効率性や利便性の観点から積極的な導入にむけた体制整備を行なう。老朽化施設維持管理として建物防水工事、脱衣室床張替工事等を予定している。地域課題でもある災害対策については事業継続を重点的に捉え、新たな感染症を含む災害を視野に入れた事業継続計画の見直し、より実践的な災害を想定した地域住民と連携した防災訓練の実施について推進を図る。

## 土肥ホーム全サービス共通 感染対策強化の取り組み

**■ 定時一斉全館消毒の実施（出勤時・十一時・十四時）**  
各サービスの通常の消毒に加え、1日3回、全館一斉に消毒を実施しています。

### ■ 常時マスク着用

全利用者へのマスク着用の推奨と、職員は入浴介助を含め介護中すべてマスク着用。口腔ケアや食事介助の際は飛沫対策としてフェイスシールドを着用しています。

### ■ 感染者発生時に備えた陰圧装置配備

感染が疑われる場合は、ベッドをシートで囲み、ベッド内の空気圧を下げ、ウイルス飛散を防止します。



### ■ 各サービスの食堂（フロア）に、アクリル板設置



## 各サービスの食堂（フロア）に次亜塩素酸 空間除菌脱臭機「ジアイノ」の設置



空間の浮遊ウイルスや家具等に付着したウイルスの除菌脱臭に効果を発揮します。

## 学生の福祉体験 紹介

今春、福祉関係の専門学校に入学する地元学生よりご希望があり、感染予防対策を実施しながら体験していただきました。（3月実施）

### 体験内容

- ・コミュニケーション
- ・余暇活動
- ・周辺業務のお手伝い等



土屋 公美さん

家族に高齢者がいないため接し方に不安がりましたが、皆さんが話しかけてくれたのでとても安心して過ごせました。今春から専門学校に行き、資格を取得したらご利用者ともっと深く関わりたいです！

## 編集後記

新型コロナウイルスの発生から一年が経過しました。未だ終息の目途がたちませんが、ウイルス対策として様々な機器やワクチンも開発されてきました。一日でも早いコロナの終息を願っています。 大久保陽介

